

4. ライアー演奏方法の拡大

講師：ジョン・ピリング

ハーモニクス奏法(フラジオレット)、楽曲におけるクレッシェンドとデクレッシェンド、一部の弦を止めて演奏するグリッサンドといった演奏法をお伝えします。私の楽譜集『Light on the Lake』から、ハーモニクス奏法は「Still Water」と「Waxing and Waning」、クレッシェンドとデクレッシェンドは「Ebb and Flow」、一部の弦を止めて演奏するグリッサンドは「Waxing and Waning」を弾いてみます。この3つのテクニックを練習した後は、それらを用いての即興演奏も楽しみましょう。

〈講師紹介〉1952年イングランド生まれ。ライアー演奏家、作曲家、編曲家、ケルティックライアーオーケストラ指導者、音楽教師。1967年よりギターを弾き始め、1977年にライアーと出会う。シュタイナーの思想に基づく音楽療法を学び、イギリス、オーストラリアのシュタイナー学校で音楽を教える。1995年以降ライアー演奏家として活動。またキャンプヒルなどの治療教育施設での音楽も積極的にを行い、自分自身の作曲や編曲、演奏のCDの製作もしている。

5. キンダーハープ

講師：吉良 創

キンダーハープはシンプルなライアーですが、実はいい音で弾くのが難しい楽器です。キンダーハープをうまく弾けるようになることは、大きなライアーの演奏にもプラスになります。今回使うのは7音ペンタトニックのライアーです。お持ちの方はご持参ください。レンタルもいたします。5度の歌との関係もお話いたします。

〈講師紹介〉アンネマリー・ローリングにライアーを学ぶ。南沢シュタイナー子ども園理事。滝山しおん保育園園長 ライアー実践家。

■ピッチは a=432hz で行ないます。

■持ち物 ・ 譜面台
・ 会報付録楽譜18号

■宿泊について

「東横 INN 西武池袋線東久留米西口」が便利です。
また池袋(または所沢)のホテルも便利です。

■参加費について

2日間 10,000 円(1日のみは 6,000 円)

*できるだけ2日間ご参加ください。

*交通費が往復2万円以上の方には交通費援助を考えています。
申込はがきにご記入ください。

*上記に該当しない方で、交通費その他で、ご事情のある方は
ご連絡ください。

■大会中のライアーのレンタル(有料)を検討しています。
ご希望の方はご相談ください。

■参加申し込みについて

・ライアー響会会員のための集まりです。

・同封の申込はがきにご記入の上、ご投函ください。

・参加費(10,000円または 6,000 円)を同封の振込用紙で
お振込みください。

口座間送金や、電信振替もご利用ください。

郵便振替口座	00180-8-570665
加入者名	ライアー響会
他金融機関から	〇一九店 570665

*振り込まれた参加費の返金はできませんのでご了承ください。

*分科会の資料がある場合は入金確認後、PDF でお送りします。

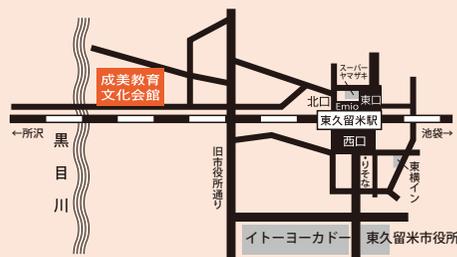
■申し込み期間 7月1日～8月20日

*準備の都合上、早めをお願いします。

*8月1日から8月15日まで響会は休みとなります。

■会場へのアクセス

西武池袋線東久留米駅北口下車徒歩5分
成美教育文化会館 東京都東久留米市東本町8-14



「ライアー 2022 東京」のお問い合わせ

E-Mail hibiki@leierkyokai.jp

Fax/Tel 043-463-2292 八幡



会員のための集まり No.18

ライアー 2022 東京

LEIER 2022 TOKYO

2022年9月17日(土)18日(日)

場所

成美教育文化会館 (東京都東久留米市)

2020年の2月頃から世界的に広がった新型ウィルス・コロナ感染症により、同年の「会員の集まり」は中止、2021年は参加人数を制限し、定員を設けて1日のプログラムを2回行うという仕方を取りました。今年はどういったらよいのかを検討し、「2日間の開催」を決定しました。感染対策には引き続き留意し、

内容も少し変えながら行います。会員のみなさまと共にライアーを奏で、響きを体験できることを楽しみにしています。

*まだ不安をお持ちの方もいらっしゃると思います。参加についてはどうぞ各自でご判断ください。

LEIER 2022 TOKYO PROGRAMME

ライアー 2022 東京 プログラム

9月17日(土)

9:30~ 受付・調弦

10:00~10:10 はじまりの演奏

10:10~10:20 開会のあいさつ

&朝のワークショップ

10:30~12:00 分科会(1)

12:00~13:30 昼食

★12:30~13:10 楽譜販売

13:30~14:40 分科会(2)

14:40~15:00 休憩

15:00~16:30 ライアーオーケストラI

9月18日(日)

9:30~ 調弦

10:00~10:10 はじまりの演奏

10:10~10:20 朝のワークショップ

10:30~12:00 分科会(3)

12:00~13:30 昼食

★12:30~13:10 楽譜販売

13:30~14:30 小さなコンサート

ジョン・ビルング、ジュンクトリーほか

14:40~15:55 ライアーオーケストラII

15:55 閉会のあいさつ

◆ライアーオーケストラ

会報18号付録楽譜から右の曲を演奏する予定です。

「1. ババナンケバナン」

「2. アドヴェント」

「7. 夏の夢」

「9. 古いケルトの祈り」

「10. サンチャイルド」

「11. 洗足~静かな石」

「12. 復活祭の歌」

◆分科会

5つの分科会からひとつ選びます。

2日間通してご参加ください。

*お申し込みのあった順に決める予定です。

1. 音のなかに息づいているもの

講師：小野純子

音はほんとうに不思議です。特にライアーの音、響きのなかには次元を超えた世界とつながるような神秘が息づいていて、それを感じながら奏でるとき、そこに「生きた世界」が現れます。ゆったりとした時間を過ごしたいと思います。と一緒に、奥の深い音の世界を体験しましょう。

〈講師紹介〉幼少より音の世界に惹かれ、大学卒業後、シュタイナーの音楽論の勉強会を通してライアーに出会い、個人やグループの指導、演奏や作曲、編曲などを行なっている。滋賀県 大津市在住。

2. 美しい響きを求めて

講師：田原眞樹子

ジャンルの異なる作品を、少し汗をかきながら弾いてみたいと思います。そのうちの1曲は、バッハのシンフォニア 11 番ト短調です。

対象はこの作品に取り組んで頂ける方です。

〈講師紹介〉オイリュトミスト。福岡シュタイナー学園ならびに鹿児島どんぐり自然学校オイリュトミー・音楽教師。オイリュトミークライス・カスターア、ライアークライス・音賀以の会主宰

3. J. クニーリム編『Spielbuch 1』を弾いて 演奏の基礎をたどる

講師：泉本信子

“過去の音楽を学びつつ新しい時代への通り道となるのがこの楽譜集の課題”とクニーリムは書いています。聴く・感じる・動くことの中で、音の高さや長さ、強さを自由に形作る体験をしましょう。ライアーの響きをより広く感じられるのではないのでしょうか。数曲取り上げます。

〈講師紹介〉スザンネ・ハインツ、W. フリーベらにライアーを学ぶ。ライアーデュオ、トリオ等の演奏活動もする。